

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表: 令和6年 5月 31日

事業所名 オルタナティブハウスわがや 保護者等数(児童数) 回収数 18 割合 72%

	チェック項目	保護者等数(児童数)				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	2	2		屋外は充分だが屋内のスペースは不十分。雨の日の活動場所がない為子どもが登所を嫌がる。静かに過ごしたい、クールダウン場所を確保してほしい。	前からの課題なので、解決していきたい。今後は静かに過ごすのであれば陶芸小屋も使えるようにしていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	7	1		障害などの特性へ関する知識や理解力はもう少し高める必要性を感じる。発達に関して特に情緒面に詳しい職員(スーパーバイズできる外部専門家)をふやしてほしい。特性理解に不安を感じる。	今後さらに職員研修に努めていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	10	6			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	16	1	1		計画に対しての評価、今後の課題等が見えない。障害児に対する理解と対処法に関し勉強の余地があると思う。	計画に対しての評価について、一つひとつ話していなかったもので、今後は必要に応じて細かく話していきます。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	5			活動内容が細かくは報告されていないのでわからない。	活動報告の仕方を検討していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	6	4			
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	3	1		報酬改定があったとき、フリースクールでの行事の際、説明もなくいつの間にか加算されている。	改定への説明が遅く直前になってしまったので失礼しました。行事等は募集時に記載していたものの、その後の説明時に記載していませんでした。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	11	6	1		定期的な報告や写真での状況報告はあるが何をしていたかわからない日もある。	公開限定のYouTubeなどで写真に言葉をつけられるとよいと思いますが、実行できていません。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12	2	4			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	7			それぞれの家庭の事情もあるが、保護者同士のつながりは薄い。来所時にすれ違ったときに保護者なのか職員なのかわからない。計画的な開催と課題解決に向けた具体的なFBが不十分と思う。	保護者会はだいたい春に1度、あとは晴と秋年2回のマルシェ時にお手伝いを一緒にしていただく中で繋がっていくように考えております。保護者同士がもっと繋がれるように考えていきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	6				
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	5	2		保護者からのLINEを通じた連絡に対する応答の速さに課題を感じる。LINEがなかなか既読にならない時間がある。返信ないままになることがある。毎日の写真よりも月末に選んだ写真と主な活動報告の方が伝わりやすいと思う。	申し訳ありませんが夜間は更新していません。出欠や時間変更等は余裕をもってお知らせください。写真と活動報告については検討していきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	5			自己評価の発信はない。その他発信は概ねできていると思う。	自己評価表はホームページに公開し、去年からは保護者LINEにも発信しております。次回の保護者会の際に結果と改善できるところなど話し合っていきます。
14 個人情報に十分注意しているか	17	1			利用者のみに発信される写真ではあるものの、気を付けた方がよいと思う写真もある。(水着など)	ご指摘ありがとうございます。気を付けていきます。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	6	1			
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	8	3		実施しているか連絡がない。	2月に1度、子どもたちと災害時の避難の仕方を話したり、実際に避難訓練をしたりしています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	5			不登校が改善され、積極的に通所し活動に楽し参加していると思う。2人とも楽しみにしている。子ども一人ひとりの置かれている現状、発達の理解をした上での支援やサポートがされていないと子ども自身が感じている。誰かが傷ついたり、不平等を感じる事が多く放デイの時間を嫌がっている日もある。	みんな通所を楽しみにできるように改善していきたいと思います。
	18 事業所の支援に満足しているか	15	3			安全面に関して今一度見直しをしてほしい。	馬とともに暮らすことは、通常より危険が多いので、職員一同さらに気を付けていきます。馬房等の修繕などは間髪を入れず、馬場への砂入れなど少しづつですが環境整備に努めていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。